

東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン(追加型投信/国内/株式)  
臨時レポート

## 米中貿易摩擦の影響は？

## 海外情勢に左右されにくい内需関連企業の組み入れが中心

- 7月末時点の当ファンドの組入上位10銘柄は、海外情勢に左右されにくい小売や不動産、サービス業などの内需関連企業が占めています。このことから、当ファンドでは米中貿易摩擦による業績へのマイナスの影響は限定的あるいは小さいと見ています。
- また、オーナー企業の強みである「迅速な意思決定」は、世の中の変化に対応しやすいと考えられることから、不透明感が強まっている今後の経済環境においても強みを発揮すると考えます。

当ファンドの組入上位10銘柄 (2019年7月末時点、年初来株価騰落率は8月末時点)

順位	銘柄名	業種	主な事業の内容	組入比率	海外売上高比率	年初来株価騰落率
1	3092 ZOZO	小売業	大手衣料品通販サイト「ZOZOTOWN」を運営	7.1%	10%以下	5.6%
2	6080 M&Aキャピタルパートナーズ	サービス業	中堅・中小企業のM&A仲介事業を展開	6.4%	10%以下	63.7%
3	3288 オープンハウス	不動産業	戸建を主力事業として、マンション、収益不動産など幅広く事業を展開	6.2%	10%以下	30.1%
4	9843 ニトリホールディングス	小売業	国内最大級の家具・インテリア製造小売りチェーンを展開	6.1%	10%以下	11.6%
5	6556 ウェルビー	サービス業	精神障害者向けの職業訓練事業を展開	5.6%	0%	-4.2%
6	7947 エピコ	化学	惣菜トレーやコンビニ弁当の容器など、食品容器の製造事業を展開	5.3%	10%以下	4.0%
7	6670 MCJ	電気機器	PC製造および販売を行う株式会社マウスコンピューターを運営	5.1%	27%	2.0%
8	3391 ツルハホールディングス	小売業	ドラッグストア大手。「ツルハドラッグ」、「くすりの福太郎」などを展開	5.1%	0%	22.9%
9	2685 アダストリア	小売業	「グローバルワーク」などのブランドでカジュアル衣料店を全国に展開	4.9%	10%以下	10.8%
10	8909 シノケングループ	不動産業	投資用マンション・アパート販売を展開	4.7%	10%以下	35.8%

※組入比率は純資産総額に占める割合です。※個別銘柄への投資を推奨するものではありません。また、当ファンドへの将来の組み入れを保証するものではありません。

出所：ブルームバーグ、作成時点の直近の有価証券報告書を基に東京海上アセットマネジメント作成

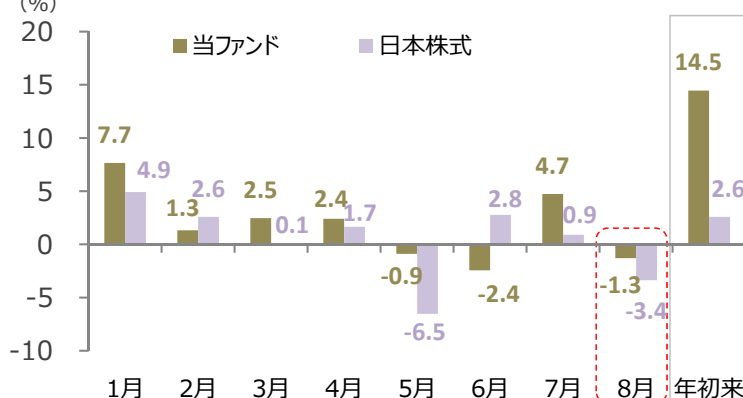
## 相対的に低い下落率に留まった8月のパフォーマンス

- 8月までは、米中の追加関税賦課の応酬や世界で景気減速を示唆する指標の発表に加え、米国の追加利下げ観測などを受けて、世界的に先行き不透明感が強まる展開となっており、日本でも株安・円高が進みました。
- こうした中、当ファンドの8月単月のパフォーマンスは-1.3%と、日本株式\*(-3.4%)と比較して相対的に低い下落率となりました。また、年初来騰落率は+14.5%と日本株式\*(+2.6%)とのパフォーマンス差が拡大しました。

\*日本株式：TOPIX(配当込み) (当ファンドのベンチマークではありません)

当ファンドと日本株式の月次騰落率

期間：2018年12月末～2019年8月末、月次

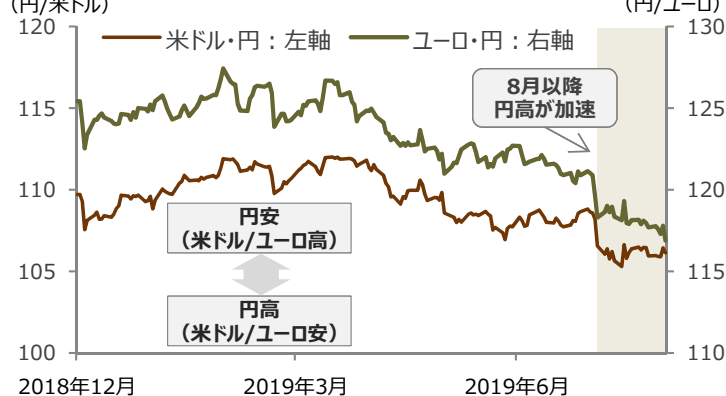


※日本株式：TOPIX (配当込み) (当ファンドのベンチマークではありません)

※ファンドのリターンは、税引前分配金を再投資したものと計算しているため、実際の投資家利回りとは異なります。

米ドルとユーロの対円為替レート

期間：2018年12月末～2019年8月末、日次



出所：Refinitiv

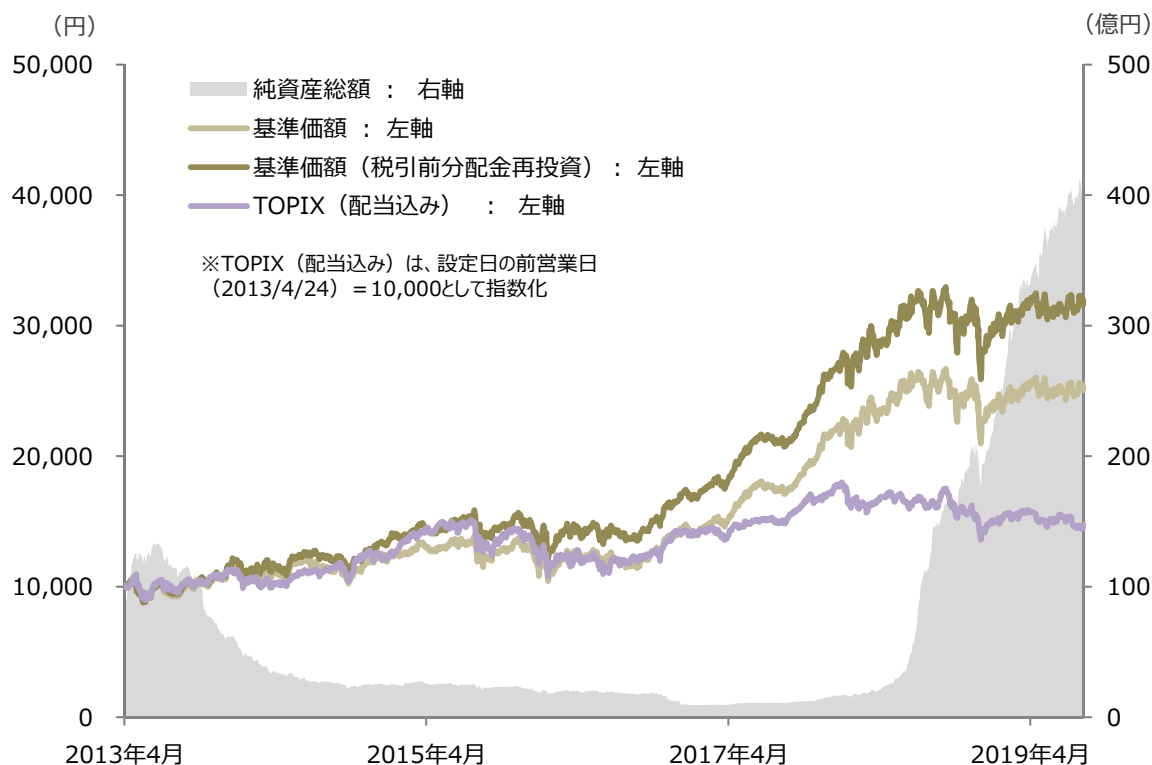
※上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※上記は過去の運用実績および当社の見解であり、将来の運用成果や運用動向などを示唆・保証するものではありません。

# ご参考：設定来の運用状況について

## ■ 設定来の基準価額の推移

<設定日前営業日（2013/4/24）～2019年8月30日>



### 設定来のリターン

(税引前分配金再投資、  
2019年8月30日時点)

オーナーズ  
219.4%

TOPIX (配当込み)  
47.5%

対TOPIX差  
**+171.8%**

出所：ブルームバーグ

※ファンドのリターンは、税引前分配金を再投資したもとして計算しているため、実際の投資家利回りとは異なります。

- ※ 基準価額は信託報酬控除後のものです。後述の信託報酬に関する記載をご覧ください。
- ※ 基準価額は1万口当たりで表示しています。
- ※ TOPIX (配当込み) は、当ファンドのベンチマークではありません。
- ※ 上記は過去の運用実績および動向であり、将来の運用成果や運用動向などを示唆・保証するものではありません。

## ファンドの主なリスク

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資する有価証券等の値動きにより基準価額は変動します。したがって、**投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金や保険と異なります。**ファンドへの投資には主に以下のリスクが想定されます。

### 価格変動リスク

株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給等を反映して変動します。株価は、短期的または長期的に大きく下落することがあります(発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります)。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。また、ファンドでは、比較的少数の銘柄への投資を行うことがあるため、より多くの銘柄への投資を行うファンドと比べて、1銘柄の株価変動が投資全体の成果に及ぼす影響度合いが大きくなる場合があります。

### 流動性リスク

受益者から解約申込があった場合、組入資産を売却することで解約資金の手当てを行うことがあります。その際、組入資産の市場における流動性が低いときには直前の市場価格よりも大幅に安い価格で売却せざるを得ないことがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に対して <b>上限3.24%*(税抜3%)</b> の範囲内で販売会社が定める料率をかけた額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 * 消費税率が10%となった場合は、 <b>上限3.3%</b> となります。 ※分配金再投資コースにおいて収益分配金を再投資する場合、手数料はありません。
信託財産留保額	ありません。

■ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用





運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に信託報酬率 <b>(年率1.5552%*(税抜1.44%))</b> をかけた額とします。信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。 * 消費税率が10%となった場合は、 <b>年率1.584%</b> となります。
その他の費用・手数料	以下の費用・手数料等がファンドから支払われます。 ・監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用 ファンドの純資産総額に年率0.0108%* <sup>1</sup> (税込)をかけた額(上限年64.8万円* <sup>2</sup> )を日々計上し、毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。 ・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 ・資産を外国で保管する場合にかかる費用 ・信託事務等にかかる諸費用 * 1 消費税率が10%となった場合は、年率0.011%となります。 * 2 消費税率が10%となった場合は、上限年66万円となります。 ※監査にかかる費用を除く上記の費用・手数料等は、取引等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、事前に表示することができません。

お申込みメモ

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※お申込みメモの内容は、作成日時点のものであり、変更になることがありますのでご注意ください。

	購入時	購入単位	販売会社が定める単位。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
		購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。
	換金時	換金単位	販売会社が定める単位。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
		換金価額	換金申込受付日の基準価額
	申込みについて	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して、5営業日目からお支払いします。
		申込締切時間	原則として午後3時までで、販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
		換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金には制限を設ける場合があります。
		購入・換金申込受付の中止および取消し	取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
	その他	購入・換金申込不可日	ありません。
		信託期間	2030年1月18日まで(2013年4月25日設定)
		繰上償還	以下に該当する場合等には、繰上償還することがあります。 ・受益権の総口数が10億口を下回ることとなったとき ・ファンドを償還することが受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
		決算日	1月および7月の各18日(休業日の場合は翌営業日)
		課税関係	年2回の決算時に収益分配方針に基づき、収益分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。 ※分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 収益分配時の普通分配金、換金時および償還時の差益に対して課税されます。 課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は、税法上、少額投資非課税制度「NISA」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 個人の受益者に対しては配当控除が適用されます。 ※税制改正等により、課税上の取扱内容が変更になる場合があります。



## ファンドの関係法人

■委託会社:信託財産の運用指図等を行います。

東京海上アセットマネジメント株式会社

商号等:東京海上アセットマネジメント株式会社、金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第361号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

■受託会社:信託財産の保管・管理等を行います。

三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

■販売会社:投資信託説明書(目論見書)のご提供、募集・販売の取り扱い、一部解約事務および収益分配金・解約金・償還金の支払い等を行います。

商号(五十音順)	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人第二種 金融商品取引業協会
株式会社 イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第370号	○			
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社 静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	○		○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号	○			
株式会社 常陽銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号	○		○	
株式会社 常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号	○		○	
株式会社 新生銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
第四証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第128号	○			
株式会社 大東銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第17号	○			
株式会社 千葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第39号	○		○	
株式会社 中京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第25号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○			
株式会社 東日本銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第52号	○			
株式会社 百五銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第10号	○		○	
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第134号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○			
株式会社 福井銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第2号	○		○	
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第24号	○			
株式会社 北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第1号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
株式会社 三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社 三菱UFJ銀行(インターネット専用)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○		○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○		
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

【当資料で使用している市場指数について】

□ TOPIXは東京証券取引所が発表している東証市場第一部全銘柄の動きを捉える株価指数です。TOPIXの指数値および商標は、東京証券取引所の知的財産であり、TOPIXに関するすべての権利およびノウハウは東京証券取引所が有します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、公表の停止、TOPIXの商標の変更、使用の停止を行う場合があります。

【ご留意事項】

□当資料は、東京海上アセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。お申込みにあたっては必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社までご請求ください。□当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。□当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に掲載された図表等の内容は、将来の運用成果や市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。□投資信託は、値動きの証券等(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。□投資信託は金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。委託会社の運用指図によって信託財産に生じた利益および損失は、全て投資家に帰属します。□投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。□投資信託は、預金および保険契約ではありません。また、預金保険や保険契約者保護機構の対象ではありません。□登録金融機関から購入した投資信託は投資者保護基金の補償対象ではありません。